



また、後期生徒会長の東山彩花さんは、
「今まで自分は、また明日、また来年度があると思っていた。3年生の合唱を聴いたが、初めて聴くようなすごい合唱だった。新しい道を切り拓き、自立し胸を張って卒業していけるようにしたい。そして、卒業の日の自分が、今の自分に感謝していけるように、最高学年として積み重ねていきたい。」と語りました。

最後に、3年学年主任の大友先生からお話がありました。

「自分の言葉で立派に話せたことがすばらしい。「すごい!あんなふうになりたい!!」と今の自分の弱さを語ることができることが素晴らしい。

3年生も1年前、合唱等様々なことについて、卒業していった3年生との差に愕然(がくぜん)とした。しかし、そこから「自分たちにできること」をみんなで考え、その一つ一つにこつこつと取り組んでいった。合唱については何回も練習し、日常生活も常に大切にしてきた。それが、卒業式での姿を創り出したのだと思う。2年生は、3年生が2年生だった時よりもレベルが高いと思う。だからこそ、いつかではなく、今このときから頑張っていってほしい。「今日から最高学年だ」という自覚を強くもってがんばってほしい。」

3年生=最高学年 として、川島中の顔として、学校を引っ張っていくということは、とても大変なことです。しかし、みなさんには、仲間がいる。「仲間と共に」助け合い、励まし合いながら、共にがんばっていきましょう。みなさんの活躍を、楽しみにしています。

